

後援：



千葉市

共催：NPO法人ADDs



Bring up

特定非営利活動法人EPO ぶりんぐあっぷ主催

# 地域で行うABA個別療育 と保護者支援

日時  
会場

2019年

1月20日 日 9:30-12:30

ぶりんぐあっぷ ちば子ども発達センター  
〒261-0003 千葉市美浜区高浜3-3-1 ☎043-301-4570

対象

療育・教育関係者  
\*定員になり次第締切

費用

2000円

内容

科学技術振興機構の支援を受け、ぶりんぐあっぷちば子ども発達センターで取り組むABAに基づく早期療育支援についての研修会です

9:30～11:00

## 保護者と取り組む早期療育

ぶりんぐあっぷちば子ども発達センターの実践

講師：熊 仁美 氏（心理学博士/NPO法人ADDs共同代表）

事例発表者：天野 茜

（ぶりんぐあっぷちば子ども発達センター・言語聴覚士）



11:10～12:30

## 発達障害体験と応用行動分析（ABA）に基づく個別支援ワークショップ



ご予約  
お問い合わせ

1/15（木）までに「千葉研修会」と明記のうえ、  
①お名前 ②ご所属 ③ご連絡先 をご明記の上  
【chibanoko@bringup.or.jp】へご連絡ください

\*得られた個人情報については、本研修会に関わる連絡にのみ使用し、講演会終了後速やかに破棄させていただきます



## エビデンスに基づいて保護者とともに 発達障害児の早期療育モデル実装プロジェクト

28年度科学技術振興機構研究開発成果実装支援プログラムに採択された、応用行動分析（Applied Behavior Analysis; ABA）に基づく親子共学型早期療育モデルを、全国の地域に実装するプロジェクトです。

### 早期療育カリキュラムAI-PAC

ADDSと慶應義塾大学が共同開発したABAに基づく包括的早期療育カリキュラムです。

- ▶600を超える発達課題の中から子どもに合わせたターゲット行動を設定
- ▶ICTを活用し、記録用紙の作成や教材、モデル動画の閲覧等が可能



### 親子共学型療育モデル

AI-PACを基盤に、保護者がお子さんの発達を支援する知識・スキルを学び、よき療育者となることを目的としたe-learningや通所型プログラムを実装します。

実装  
支援

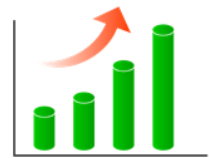
### 全国の療育支援施設でも

横浜南部地域療育センター、ぶりんぐあっぷちば子ども発達センターをはじめ、香川、熊本など全国の公/民の児童発達支援事業所で実装を開始しています。



### 研究成果

AI-PACに基づく1年間の早期療育の結果、子どもの知能指数や言語・コミュニケーション、保護者の療育スキルや知識にポジティブな変化がみられました。



## 講師プロフィール

熊 仁美 氏 NPO法人ADDS共同代表/心理学博士

**略歴:** NPO法人ADDS共同代表 慶應義塾大学社会学研究科訪問研究員・博士(心理学) 慶應義塾大学大学院心理学専攻博士課程修了。保護者が家庭で実践できる療育プログラムの研究開発と効果検証を進め、28年度科学技術振興機構研究開発成果実装支援プログラムに最年少で採択。「エビデンスに基づいて保護者とともに取り組む発達障害児の早期療育モデル」の責任者として全国で療育モデルの実装に取り組む。

**専門領域:** 応用行動分析、前言語コミュニケーション、発達心理学に基づく発達障害児の早期療育、ペアレントトレーニング、療育と育児ストレスとの関連、人材育成プログラム開発など

お申込み・お問い合わせ先

[addsjisoteam@gmail.com](mailto:addsjisoteam@gmail.com)



共催団体: 特定非営利活動法人ADDS

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-22-31 柏木MURAビル 206

☎: 03-6908-7125